

いきいき生っ子

平戸市立生月小学校
学校だより
令和2年
7月2日 文責：平松紀子



◆ツバメの巣立ち

7月1日、とうとうツバメが生月小から巣立っていきました。

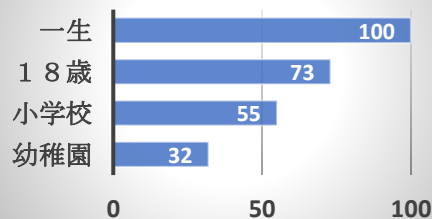
4月終わりごろ、職員の裏玄関の所に、田んぼの土を使っ
てか、ツバメが巣を作り出したのですが、6月の終わり頃、4匹の
ツバメたちは、飛ぶ練習をしていて、7月、とうとう巣立って
いきました。あの黄色いくちばしを大きく開け、「餌ちょうだい。
いっぱいちょうだい。」とピーピー大きな声を上げる姿を見られ
ないと思うとちょっと寂しくなりました。その時思い出したの
が、以前テレビで放送されていた子供と過ごす時間のことです。



《子供と一緒に過ごす時間はどれくらい？》

NHKのテレビ番組を見ていたら、「子供と一緒に過ごす
時間はどれくらい？」という問題が出されていました。い
ろいろと計算式があるようですが、その中の説明では、一
生で子供と過ごす時間を100%とすると、幼稚園までに
32%時間を使ってしまうそうです。次に、小学校までに

子供と一緒に過ごす時間



55%、全体の半分の時間が小学校までで使われてしま
います。そして、高校生となる思春期18歳までには、73%の時間が使われるそうです。私自身
も高校から下宿生活で家を離れました。父母と過ごす時間はあっという間に過ぎたように思いま
す。また、2人の子供が家を離れた今、思い返してみると褒めたり叱ったりした時の子供との関
わりの時間が懐かしく感じられます。

保護者の皆さん、中学校や高校になると、子供も自分の世界をもちます。どうぞ、今の小学生
の時の子供との時間を大切にしてほしいと思います。長崎県では、**毎月第3日曜日を家庭の日(7
月19日)**としています。この日を有効に使ったり、もうすぐ来る夏休みを子供との大切な時間
としてほしいと思います。子供との限られた時間を大切にしてください。ツバメが巣立つように、
子供もいつか巣立っていきますから。



◆育ってます！



花壇には、花の苗や野菜の苗がぐんぐん伸びて育っています。もう、キュウリ
の収穫を始めたところもあります。そのような中、生月小学校の1年生も大きく
育っています。今年から始まった生き生きスポーツの時間に行っているランニン
グですが、1年生は、走り始めたころは、5周前後しか走れませんでした。しか
し、今は、平均7周以上のペースで走ることができるようになりました。うれしいですね。